政治資金・公費負担・政党助成金作業部会資料

190312

選挙市民審議会事務局

※　実現ベースか、あるべき理想像か、あるいは両方を書き込むか。

①　今までの議論を踏まえた改正案の基本的考え方の確認（大まかに合意できそうな部分）。
３０分ほど。

＊　重点は、政治活動における「自由」か、「著しい不平等の是正」か、「公正」か。金権選挙をなくす。

＊　民主社会における政党の位置づけ。（裏返しとしての無所属とは）

＊「立候補後選挙活動期間」（仮）の設定。現行選挙運動期間よりも長い。

＊　上記期間内の選挙運動資金の総枠上限規制。

＊「立候補後選挙活動」への公費補助。

＊　政党交付金の使途を方向づける（例えば政策立案、女性候補者擁立のためのみ。スポット広告に使わせない）。配分方式の見直し。

＊　政治資金収支報告書、選挙運動費用報告、政党交付金報告の関係性を踏まえた改善。

＊　その他

※　『答申』において、すでに企業団体献金の全面禁止、政治資金パーティーも個人寄付扱いにという改正案を示している。

②　①のうち詰めるべき点の確認。①に含まれない論点の確認。改正の方向性の確認。
７５分ほど。

＊　政党、政党支部、政治団体、国会議員関係団体、資金管理団体、確認団体等の整理。立候補の届出、政治資金の管理の方法。

＊　「立候補後選挙活動（仮称）の定義」:（①政治放送、②広告、③選挙人への配布物、④マニフェストその他の政策文書、⑤世論調査、⑥メディア関連の費用、⑦交通費、⑧集会、⑨人件費）。「政治活動」の定義の要否。「事前運動禁止」の廃止。

＊　選挙期日の決定から投票までの流れ。

＊　立候補後選挙活動期間の長さの設定。同期間に含まれない期間のイメージ。

＊　総枠上限規制の金額設定。上記期間に含まれない期間のイメージ。

＊　公費補助の対象。

＊　政党交付金の算出基準。使途の絞込み。具体的配分方式

＊　個人寄付が増えるための方途。

＊　その他

③　５月作業部会での報告担当分担。１０分。

＊　②の論点を分担し、５月作業部会に具体改正案を持ち寄る。

④　５月作業部会の日程決め。５分。

※　７月全体の審議会での報告（改正原案提示）。

2018年11月28日選挙市民審議会議事録抜粋

三木由希子：そうすると、とりあえず期間の問題と、上限を、要は、いろんな言葉が出てきてわかんなくなってきてるんですけれども、立候補後選挙活動期間と今仮称されているものを設定すると。その理由というのはお金の総額規制、総額設定をすると。あと公費負担をするためにはどうしても必要だということで、これを何日にするかという議論と。

それから投票日の期日をいつ決めるかという問題。これは、多くは任期満了の選挙なので日本の選挙の衆議院を除けばほぼみんな任期満了選挙なので、任期満了選挙をベースに考えてイレギュラーなことが発生しうる衆議院について何か特別な措置を設けるかという整理をするというので、まずそこを整理するということですよね。というところをシンプルに整理すると枠が分かりやすくなるということですかね。

それ以外に総額規制をする時にでは総額の対象を一体何にするのかということ。今回９項目が案として出てきてますけども、まずこれで良いかということを最終的に検討する必要があると。ここで総枠設定の対象にするのが候補者の問題なのか、それとも政党も広げなきゃいけないのかっていうのが、もう一つの検討が必要な項目として今日ここで話されたということがもう一つですよね。

さらに残っているのが公費負担として何をするのかっていうのが、今日ちょっと議論できなかったということで、そこが今ご提案いただいていることが十分にここで議論できていないと。

さらにじゃあ総額設定をした場合に、総額設定をどうやって捕捉していくのかということについては今日は特に結論が出ていないということですね。

もう一つの議論の論点として出てきたのが、立候補後選挙活動期間というものを設定した場合に、その期間行われている政治活動と切り分けるのか、それとも一緒にして総額設定というのもありうるんじゃないかというのが、もう一つのオプションとしても出てきてはいるけれども、特にその流れの中で、そもそも政治団体の資金の問題としてもう少し現状よりは見直しが必要なんじゃないかという中に政党助成の話も入ってきたという、多分広がりかなと、議論としては、思うので。

とりあえず前半の部分は提案として割と枠組みは書けそうな感じはするので、そこはそこで一旦固めたらどうですかね。そこから派生して何か色々とテクニカルにややこしい話がでてきちゃっているので、そこは現行制度をベースにするのか、現行制度に結構手を入れた上でこうしたらどうですかって話にするのかっていうところを、もう一回ザクッとそこは方針を決めて議論をするということで、今日はいかがでしょうか。ちょっとその積み残した部分については、やっぱりどこかで日程をどこかで設定していただいてやる必要があるのかなという気もするので、「まとめ①」の時にやるのか、何らかちょっと予定をしておいたほうが良いかなという気がいたします。いかがでしょうか。何かご意見とかありますでしょうか。では、今日はこんなところで良いでしょうか。何か進行がちゃんと進行になっていなくて申し訳ないんですが。そうしたら事務局の方から何かありましたらお願いします。

城倉啓 : はい。今三木代表のおっしゃられたまとめ方に沿って、1 月から 5 月の間のどこかでこの同じテーマを、また先に進めた形で、ちょっとずつ進んでいますので、入れたいと思っております。その時には小林さん、片木さん、お二人によろしくお願いしたいと思っております。どうもありがとうございました。